

# 5月15日(木) 4年生セストボール

本時のねらい：パスの出し方について考え、友だちに伝えることができる。(5/8時間)

時間	学習内容 ◆評価	○教師の指導及び支援
導入  10分	1.集合、整列、あいさつ、準備運動(ボールキャッチ・ハンドリング) 2.パワーアップタイム ・ふり向きシュート ・うらパスシュート ・パス&ラン ・ボール鬼ごっこ 3.めあての確認  <div>めあて：パスの出し方を工夫しよう</div>	○健康観察、服装チェック ○準備運動の際の間隔を十分に取りらせる。 ○動き方の質の高まりを称賛する。
展開  30分	<div>発問：仲間にパスをしても相手に取られそうとき、どんなパスを出しますか？</div> 4.1人タイム ・個人の予想を立てる 【考えを予想する(個人)】 (予想される反応) ・はやいパスをする ・バウンドパスをする ・ループパスをする ・わからない  5.メインゲーム①を行う 【考えを確かめる(個人)】 ・3対2のゲームを行う  6.キラリタイム 【考えを修正する(個人)】 ・予想した結果を整理する 【対話を通して考えたことを確かめる(グループ)】 ・ゲームをして分かったことをチームで共有する ・チームで話し合ったことを全体で共有する ◆攻めの際の工夫について考えたことを友だちに伝えている。 (観察・学習カード)  7.メインゲーム②を行う ・3対2のゲームを行う	○ワークシートを活用し、場面を想像しやすくさせる。 ○予想が立てられない児童には、考えの選択肢を提示する。  ○パスの工夫が見られた児童を称賛する。  ○話し合いが停滞しているチームがいれば、進行役のサポートを行う。 ○学級全体で話し合った「パスの種類・工夫」について、児童に実演してもらい、実際にコート上を動きながら確かめられるようにする。
終末  5分	8.振り返り・片付け 【学習の振り返り(全体)】	○本時のまとめを行う。

